

国鉄「分割・民営化」反対！三里塚二期工事阻止！

決意も新たに五つの方針貫徹へ

青年部団結集会開催

一流ブランド
冬物特別セール
11月28日(土)~29日(日)

労働者福祉センター

MEN'S

紳士服コーナー (提供品の一例)

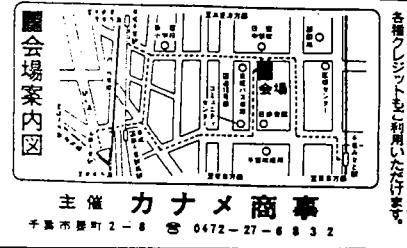
ス	ツ	ツイージーオーダー	お仕立上り	¥38,000
ス	ツ	ツ 48,000円の品を→	¥18,000	
ス	ツ	ツ 58,000円の品を→	¥28,000	
ス	ツ	ツ 88,000円の品を→	¥38,000	
礼	服	78,000円の品を→	¥38,000	
ジャケット	38,000円の品を→	¥18,000		
綿コート	58,000円の品を→	¥30,000		
スラックス	9,800円の品を→	¥5,800		
ワイシャツ	4,800円の品を→	¥2,500		
ワイシャツ	5,800円の品を→	¥3,800		

婦人服コーナー (提供品の一例)

ス	ツ	ツ 58,000円の品を→	¥25,000
ジャケット	55,000円の品を→	¥18,000	
スカート	29,800円の品を→	¥21,000	
ブラウス	29,800円の品を→	¥9,800	
ウールコート	58,000円の品を→	¥25,000	

<超目玉品>

紳士	ウール100% ベスト	8,800円→1,900
婦人	ウール100% セーター	13,800円→3,800
子供服	ウール100% カーティガン	14,800円→4,800
	100% カーティガン	9,800円→1,900
	ウール100% カーティガン	16,800円→3,800
	100% ポロシャツ	8,800円→1,900
	トレーナー	2,800円~3,000円→1,500
	ポロシャツ	3,000円~4,300円→1,900
	ブリーフスカート	4,200円~5,000円→2,900



派遣団の報告につづいて、本部より布施書記長

が、本部の方針を提起した。「出向問題は、今後、不斷に続くだろう。各民間会社では四〇才をすぎれば、上から順に出向攻撃がかけられている。『いすみ鉄道』への出向問題は勝浦だけの問題ではないし、ここを起点にして全員の原職奪還にむけ闘おう。闘う団結をつくれば負けないことを、この間の闘いで動労千葉が実証していることに自信を持とう。闘うための基盤として、物販の成功をかちとろう」と述べた。

基調提起を杉本青年部長が行つた。(1)沖縄派遣カンパの御礼と、現地派遣団の闘いの成功(2)いよいよ大恐慌と大量失業の時代一戦争と暗黒の時代に入つてゐること(3)こうしたなかで、戦争にかりだすための組織として全民労連の結成が目論まれてゐること(4)内部危機が高まる革マル・鉄道労連を解体し、原職奪還、出向拒否にむけ闘おう(5)物販と支部体制の確立、11・29三里塚現地

最初に、沖縄現地のビデオを約四五分間観た。つづいて、青年部派遣団が報告に立つた。団長の佐藤副青年部長は「青年部・親組合員のカンパ闘争への協力ありがとうございました。動労千葉を代表する気持ちで動輪旗をひるがえし、沖縄県民と連帯して闘いぬいてきました」と報告。

つづいて、内田常任も「本土との意識が全然違うことを実感。沖縄闘争への決起を出発点に、鉄道労連解体、反戦労働運動の構築にむけ闘つていきたい」と決意を含めて報告した。

原職奪還！ 強制出向拒否！

沖縄派遣団の報告

十一月十七日、弁天町会館において、青年部團結集会が開催され、九〇名の結集をもつて意志統一をかちとった。物資販売オルグへの決起、闘う支部体制の確立、11・29三里塚への決起にむけ、青年部を先頭に闘いぬこう。

国鉄千葉動力車労働組合
(千葉市要町二一八 (動力車会館)
(鉄電)二九三五六・(公衆)〇四七二(22)七二〇七)

87.11.26
No.2710

日刊動労千葉



闘いの先頭にたとう

全支部青年部長

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！

基調につづいて、「全支部より報告と決意がのべられた。「不当な選別を許さず運転保安確立にむけ闘つている」(館山)「動労千葉にとつて最初の出向攻撃との闘いになる」(勝浦)「青年部二五名中十五名が強制配転させられているが、全員が團結してガンバッ正在三〇万円を越えた。各支部と共に闘う」(千葉転)「六三・三ダイ改合理化を許すな」(勝浦)「当局の奴隸にならない。胸をはつて今後も闘う」(木更津)」と力強く決意表明がされた。

最後に、團結ガンバローを三唱し、年末をめぐる闘いを確認した團結集会をしめくくつた。